

WG 活動報告

2: 急性骨髄性白血病(AML)【成人】

1. WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 高見 昭良	金沢大学附属病院	血液内科
金森 平和	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	血液内科
黒澤 彩子	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
矢野 真吾	東京慈恵会医科大学附属病院	造血細胞治療センター
増岡 和宏	国家公務員共済組合連合会 三宿病院	血液内科
今橋 伸彦	名古屋大学大学院医学系研究科	血液・腫瘍内科学
藤田 浩之	済生会横浜市南部病院	血液内科
高木 伸介	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科
田口 潤	長崎大学病院	血液内科(原研内科)
小澤 幸泰	名古屋第一赤十字病院	血液内科
吉原 哲	兵庫医科大学病院	血液内科
横山 洋紀	東京慈恵会医科大学附属病院	造血細胞治療センター
澤 正史	安城更生病院	血液・腫瘍内科
加藤 淳	慶應義塾大学病院	血液内科
田中 正嗣	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター	血液内科
山下 卓也	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
増子 正義	新潟大学医歯学総合病院	高密度無菌治療部・血液内科
瀬尾 幸子	Fred Hutchinson CRC	Infectious Disease Division
横山 寿行	独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター	血液内科
鍬塚 八千代	名古屋大学医学部附属病院	血液内科
宮本 敏浩	九州大学病院	血液腫瘍内科
高田 覚	群馬県済生会前橋病院	血液内科
臼杵 憲祐	NTT 東日本関東病院	血液内科
石山 謙	東京都立大塚病院(がん・感染症センター 都立駒込病院)	輸血科(血液内科)
太田 秀一	札幌北楡病院	内科
杉田 純一	北海道大学病院	血液内科
近藤 忠一	京都大学医学部附属病院	血液腫瘍内科
町田 真一郎	東海大学医学部附属病院	血液腫瘍内科
青木 淳	がん・感染症センター都立駒込病院	血液内科
森 甚一	東京大学医科学研究所	ヒトゲノム解析センター
大中 貴史	小倉記念病院	血液内科
後藤 守孝	東京医科大学病院	血液内科
小沼 貴晶	東京大学医科学研究所附属病院	造血細胞移植チーム

土岐 典子	がん・感染症センター 都立駒込病院	血液内科
-------	-------------------	------

2. 承認研究の進捗状況(2013年1月-12月 ※JSHCT2014を含む)

2-1	「AML患者に対する RIST の有用性に関する研究-骨髄移植と末梢血幹細胞移植の比較-」 PI:金森平和
学会発表:済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:執筆中	
2-2	「フィラデルフィア染色体陰性骨髄増殖性腫瘍から発展した二次性急性骨髄性白血病に対する同種造血幹細胞移植の解析」 PI:高木伸介
学会発表:準備中	
論文業績:執筆中	
2-3	「成人 AML に対して iv Busulfan を用いた移植前治療による自家造血幹細胞移植の治療成績」 PI:山下卓也
学会発表:済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:執筆中	
2-4	「成人 AML に対して iv Busulfan を用いた移植前治療による同種造血幹細胞移植の治療成績」 PI:山下卓也
学会発表:済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:執筆中	
2-5	「初回寛解導入不応・再発非寛解期の急性骨髄性白血病に対する同種移植の予後解析」 PI:横山洋紀
学会発表:済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:執筆中	
2-6	「各染色体分類における急性骨髄性白血病に対する同種移植の予後の比較」 PI:横山洋紀
学会発表:済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:執筆中	
2-7	「急性骨髄性白血病に対する同種造血幹細胞移植後の再発リスク因子解析」 PI:矢野真吾
学会発表:済(WG 研究業績一覧参照)	
Shingo Yano 他 55th annual meeting American Society of Hematology (H25年12月6-9日), New Orleans US	
論文業績:執筆中	
2-8	「AML 移植後再発に対する DLI の有用性と予後予測因子の解析」 PI:高見昭良
学会発表:済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:執筆中	
2-10	「第一寛解期 AML に対する緩和的前処置移植における低用量 TBI の必要性」 PI:瀬尾幸子
学会発表:準備中 論文業績:執筆中	
2-11	「第一寛解期 AML に対する自家造血幹細胞移植の有用性と予後予測因子の解析」 PI:藤田浩之
学会発表:準備中 論文業績:執筆中	
2-12	「AML-M6/M7 に対する造血幹細胞移植」 PI:石山謙
学会発表:済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:執筆中	
2-13	「予後不良染色体異常(3番染色体、5番染色体、7番染色体、11番染色体の異常、複雑核型)を有する骨髄系腫瘍(AML および MDS)症例の移植成績」 PI:増子正義
学会発表:準備中 論文業績:執筆中	

2-14	「AMLにおけるMPO陽性芽球比率が同種造血幹細胞移植成績に与える影響についての解析」PI:田口潤
学会発表:準備中 論文業績:執筆中	
2-15	「多系統の形態異常を伴うAML(WHO分類)における同種造血幹細胞移植についての解析」PI:田口潤
学会発表:準備中 論文業績:執筆中	
2-20	「biphenotypic acute leukemia に対する造血幹細胞移植の成績」PI:森基一
学会発表:準備中 論文業績:執筆中	
2-21	「成人AMLに対する同種造血幹細胞移植における細胞遺伝学的リスク層別化システム(Cytogenetic Risk Stratification System:CRSS)の開発」PI:山下卓也
学会発表:準備中 論文業績:執筆中	
2-22	「中枢神経浸潤を伴った急性骨髄性白血病に対する造血細胞移植」PI:青木淳
学会発表:準備中 論文業績:執筆中	
2-23	「成人AMLに対するiv Busulfanを用いた骨髄破壊的移植前治療による同種造血幹細胞移植の治療成績」PI:山下卓也
学会発表:済(WG研究業績一覧参照)	
論文業績:執筆中	
2-24	「成人AMLに対するiv Busulfanを用いた骨髄非破壊的移植前治療による同種造血幹細胞移植の治療成績」PI:山下卓也
学会発表:済(WG研究業績一覧参照)	
論文業績:執筆中	

3. 会議開催記録(2013年1月-12月)

日時	場所	会議内容
1月13日	国立がん研究センター	研究内容・研究進捗状況確認
3月7日	石川県立音楽堂	研究内容・研究進捗状況確認

4. メーリングリストによる意見交換(メーリングリスト開設から2013年12月末時点まで)

(542)回

5. WGの今後の活動方針・抱負など

本WGは、成人AMLへの造血細胞移植の標準化、未解決課題の克服を目標に、積極果敢に研究を進めています。今年も新メンバーが加わり、新たな研究も始まりました。生物統計専門家の協力体制、解析方法の確認・検証など、高精度の研究成果を発信する準備は整っています。メンバーの努力により成果の一部は学会で発表され、論文文化が進んでいます。造血細胞移植学会と会員のたゆまぬ努力に基づく一元化データを臨床に役立つエビデンスへ発展させるため、粉骨砕身の姿勢でのぞみます。